

# どげんなった？

## 議会報告会

3回目となる議会報告会を、4月13日から3日間の日程で開催しました。今回も、参加者からの提言を町長に伝え、回答がありましたので、一部を要約してお知らせします。

### 意見・要望のその後

#### 滞納

##### 【参加者の声】

6億円を超す税金や保険料、貸付金などの滞納は、町や住民にとって、深刻な事態である。

##### 【町長】

本年度中に滞納整理システムを導入し、さらなる徴収の強化を予定。昨年度から鳥取県地方税滞納整理機構とともに厳しく徴収している。今年度は、現年度滞納分も滞納処分（差し押さえ）を実施予定。納税意識の向上のため、広報に滞納処分の状況を掲載する。

#### 保育所の跡地

##### 【参加者の声】

統合により廃止となる保育所の利活用はどうするか。

また、特に大規模な建設事業を実施する場合は、情報を早期に住民に報告してほしい。

##### 【町長】

上中山、下中山、逢坂、高麗、所子保育所の廃止後の利活用を、今秋には、住民から提言やアイデアを募集する予定。住民への計画説明が必要となる大規模な建設事業では、今でも説明をしている。

#### 恵みの里公社

##### 【参加者の声】

当初の構想と基本理念を忘れずに、大山恵みの里公社を運営してほしい。

##### 【町長】

財団法人大山恵みの里公社は「大山恵みの里づくり計画」にそって設立された組織。設立目的である大山の恵みを、活性化につなげていくことを使命としている。公社の運営はこの理念を忘れることなく、本町の経済活性化につなげる努力が必要と考えている。

#### 医師不足

##### 【参加者の声】

医師不足の解決策として、本町の若者を育成し、地元診療所の医師になってもらうような施策はできないか。

##### 【町長】

鳥取県と鳥取大学は医学部医学科に「特別養成枠」を設けている。また「医師養成確保奨学金制度」を創設し県内で働く医師を増やす取り組みもある。町独自の医師養成は今後検討していくが、県の医師確保策に期待している。

#### 農業委員

##### 【参加者の声】

農業委員会委員の活動がわかりにくい。役割や活動を町民にもっと知ってもらえるようにできないか。

##### 【町長】

今年度からは、町ホームページで議事録の公開も行う。さらなる情報公開と情報提供に努めたい。また、農業委員会活動がわかりやすく、納得してもらえるよう改善していく。

#### 防災

##### 【参加者の声】

避難場所の周知、備蓄品の確保、総合防災訓練など、万全な防災対策を。また、海沿いは防災無線の音が聞こえにくく、津波の際に不安。

##### 【町長】

県の防災計画に合わせ「大山町地域防災計画」の見直しを進め、備蓄品の確保もする。今年度は、総合防災訓練を10月9日に行う予定。災害時の情報提供は防災無線が効果的。海沿いは音が聞こえにくいのか再度検証したい。